

**「熊本市中心市街地活性化基本計画(素案)」に対し意見表明**  
**～熊本市中心市街地活性化のための都市基盤整備やにぎわい創出に関し意見を表明～**

一般社団法人日本損害保険協会九州支部熊本損保会（会長：加藤 和文 損害保険ジャパン(株)熊本支店長）では、2022年12月13日付で公表された「熊本市中心市街地活性化基本計画(素案)」の意見募集に対し、12月23日付で意見表明を行いました。

当該計画は、「にぎわい」、「まちなか居住」、「観光(商業)」の3つの方針を再編するとともに、時代の変化を見据えた、持続可能なまちづくりに取り組むため、作成されました。

熊本損保会では、中心市街地活性化の方針に掲げる基本コンセプトに賛同する一方、「自動車交通の円滑化」および「安全・安心に住み続けることができる」という観点から、次の意見表明をしております。

○該当ページ P50 1章 中心市街地の活性化に関する基本的な方針

6) 中心市街地活性化の方針に掲げる基本コンセプト「昼も夜も歩いて楽しめる、いつまでも魅力的なまち」並びに、基本方針「時代の変化に因應するまち」、「にぎわいあふれる城下まち」および「安全・安心に住み続けることができるまち」に賛同いたします。

当該コンセプトおよび基本方針により多数の商業施設や事業所、各種公共施設等の都市機能の整備・集積を図り、交通結節機能の強化等により、広域から人が集まる環境を維持するとともに、中心市街地のマンション供給等の土地の高度利用も通じて市街地での居住人口を増加させることにつき賛同いたします。

○該当ページ P83 4章(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

春日2丁目世安町第1号線(二本木口交差点)に関し、「熊本駅周辺地域整備基本計画」及び「道路整備プログラム」の中期A(概ね10年以内に成果が見えるもの)に位置づけられている当路線を整備することで、安全な歩行空間、良質な都市空間の確保を図り、市街地環境向上に配慮した熊本駅周辺地区のまちづくりを促進することについて賛同いたします。

なお、道路整備プログラムには、ボトルネックとなっている交差点の改良を進めることで、自動車交通の円滑化や公共交通の定時性・速達化の向上を図るとなっており、中心市街地の活性化のためにも、プログラムの推進は重要と思慮いたします。当協会では熊本日日新聞と共同で県内の事故多発交差点を調査しており、二本木口交差点は事故が多発してはいるようですが、水道町交差点については、事故が多発することが恒常的になっております。全国的にみてもそのような交差点は稀有であり、自動車交通の円滑化等のためにも、水道町交差点について改修すべきであると思慮いたします。

[ワースト1：水道町交差点 | 事故多発交差点マップ \(2021年版\) | 日本損害保険協会 \(sonpo.or.jp\)](#)

○該当ページ番号 P2 1章、P93 6章 [2] 具体的事業の内容

本計画においても記載されているように平成28年熊本地震における被災経験を踏まえた防災面の強化など、よりよいまちづくりを目指した創造的復興に取り組まれ、まさに創造的な復興を成し遂げつつあることは承知しておりますが、防災科学技術研究所の発表によると熊本平野の地震リスクは引き続き高く(例：熊本駅付近は、今後30年間にある震度以上の揺れに見舞われる確率：震度5強58%、震度6弱19%)なっております。

今回の計画におけるP93以降の「具体的な事業内容」を見ると、P94「マンション適正管理支援事業(耐震診断・耐震改修の支援)」、P96「住宅・建築物耐震化促進事業」など、地震に対する施策は盛り込まれてはおりますが、耐震改修はあくまでも震度6強～7に達する程度

の大規模地震でも家屋の倒壊・崩壊しない程度であることから、大規模地震時の家屋や家財の損壊に対して公助としての被災者再建生活支援制度等の充実や自助の備えの普及を図り、中心市街地で安全・安心に住み続けることができる施策を講じるべきと存じます。

また、中心市街地の地形に着目すると、「熊本城地区」は、通称京町台地先端の台地に立地しますが、中心市街地の大多数の住民がお住まいの「通町筋・桜町周辺地区」、「新町・古町地区」および「熊本駅周辺地区」は一級河川「白川」沿いの熊本平野に立地しており、熊本市が公表している洪水ハザードマップを見ると、想定最大規模の洪水に見舞われると中心市街地は 0.5m から 3 m の浸水地域が広がっており、さらに一部地域は、それ以上となっております。

中心市街地における水災リスクは非常に高いと推察しておりますが、本計画において具体的な施策が見当たりません。大規模水害後であっても、「安全・安心に住み続けることができる」ように復興・復旧施策もご検討いただきたくお願いします。